

イノベーションに挑戦する大学研究者様へ



公益財団法人 科学技術交流財団

～画期的・独創的な研究成果を社会課題の解決へつなぐ～

産学協創チャレンジ研究開発 (大学シーズ型)

令和8年度 テーマ募集

注目!!

大学が申請
最大110万円
(自己負担なし)

地域の大学等の研究者が、地域の中堅・中小企業の課題解決を図るため、自らの研究シーズをより実用化へ近づける研究テーマに対して研究委託をして支援します。

- 研究期間 委託契約日～令和9年2月末(約8ヶ月)
- 研究委託費 1件当たり110万円以内(税込み) ※事業予算等の状況により、変更する場合があります。
- 採択予定件数 大学シーズ型と企業ニーズ型(裏面参照)を合わせて8件程度

公募内容

(1) 募集期間

令和8年4月6日(月)～5月15日(金)午後5時まで

(2) 応募要件

- 主たる研究開発実施場所を愛知県内に有する大学等であること。
※ 大学等：大学、高等専門学校、大学共同利用機関、独立行政法人と、国及び地方公共団体の試験研究機関
- 本事業への複数応募はできません。
- 本事業の委託契約書および実施要領を遵守できること。
- 前回(令和7年度)に本事業を実施された方も、続けて応募することが可能になりました。

(3) 応募方法

- 提出期限までに応募書類を下記の提出先へメールで提出してください。
- 募集要項、提案書様式等、詳細はホームページでご確認ください。



https://www.astf.or.jp/post/challenge_daigaku_bosyuu2026

審査等

審査方法

有識者で構成する審査委員会において応募書類及びコーディネータ調査書により審査を行い、採否を決定します。なお、結果についての問合せには一切お答えできません。

※ コーディネータ調査書を作成するために、財団コーディネータが申請者の大学等を訪問調査に伺います。

審査にあたっての評価項目

- ① 研究開発課題の目的の妥当性
- ② 開発技術の新規性・独創性
- ③ 研究開発計画の妥当性及び目標値の妥当性
- ④ 研究経費の妥当性

採否の通知

令和8年7月初旬に代表研究者宛てに通知。

その他

- (1) 採択された研究開発課題名、研究開発の要約、研究者の氏名、所属、役職は公表します。
- (2) 事業終了後、財団主催の成果発表及び展示会出展にご協力ください。

期待します！

- ・(公財)科学技術交流財団の研究会事業からの提案
- ・あいちシンクロトロン光センターなど知の拠点あいちの設備機器利用

提案書提出先・問合せ先

公益財団法人 科学技術交流財団 業務部 担当：別所、松田俊
〒470-0356 豊田市八草町秋合1267-1 あいち産業科学技術総合センター 2階
E-mail：challenge@astf.or.jp 電話：0561-76-8325 FAX：0561-21-1651



公益財団法人 科学技術交流財団

～産学連携、最初の一步～

産学協創チャレンジ研究開発 (企業ニーズ型)

令和8年度 テーマ募集

注目!!

**企業が申請
最大110万円
(自己負担なし)**

地域の中堅・中小企業が、自社の課題解決や製品化を図るため、大学等の研究シーズを活用できるかを見極め、第一歩を踏み出すための優れた研究テーマに対して研究委託をして支援します。

- ・ 研究期間 委託契約日～令和9年2月末(約8ヶ月)
- ・ 研究委託費 1件当たり110万円以内(税込み) ※事業予算等の状況により、変更する場合があります。
- ・ 採択予定件数 大学シーズ型と企業ニーズ型(裏面参照)を合わせて8件程度

公募内容

(1) 募集期間

令和8年4月6日(月)～5月15日(金)午後5時まで

(2) 応募要件

- ・ 主たる研究開発実施場所を愛知県内に有する中堅企業または中小企業であること。
※ 中堅企業または中小企業：単体で従業員数2,000人以下の製造業、ソフトウェア業、情報処理サービス業
- ・ 本事業への複数応募はできません。
- ・ 本事業の委託契約書および実施要領を遵守できること。
- ・ 前回(令和7年度)に本事業を実施された方も、続けて応募することが可能になりました。

(3) 応募方法

- ・ 提出期限までに応募書類を下記の提出先へメールで提出してください。
- ・ 募集要項、提案書様式等、詳細はホームページでご確認ください。



https://www.astf.or.jp/post/challenge_kigyuu_bosyuu2026

審査等

・ 審査方法

有識者で構成する審査委員会において応募書類及びコーディネータ調査書により審査を行い、採否を決定します。なお、結果についての問合せには一切お答えできません。

※ コーディネータ調査書を作成するために、財団コーディネータが申請者の企業を訪問調査に伺います。

・ 審査にあたっての評価項目

- ① 研究開発課題の目的の妥当性
- ② 開発技術の新規性・独創性
- ③ 研究開発計画の妥当性及び目標値の妥当性
- ④ 研究経費の妥当性

・ 採否の通知

令和8年7月初旬に代表研究者宛てに通知。

・ その他

- (1) 採択された研究開発課題名、研究開発の要約、研究者の氏名、所属、役職、シーズ提供者名は公表します。
- (2) 事業終了後、財団主催の成果発表及び展示会出展にご協力ください。

期待します!

- ・ (公財)科学技術交流財団の研究会事業からの提案
- ・ あいちシンクロトロン光センターなど知の拠点あいちの設備機器利用

提案書提出先・問合せ先

公益財団法人 科学技術交流財団 業務部 担当：松田俊、別所
〒470-0356 豊田市八草町秋合1267-1 あいち産業科学技術総合センター2階
E-mail：challenge@astf.or.jp 電話：0561-76-8326 FAX：0561-21-1651